

Institute of Technologists Visual Identity Guideline

ものづくり大学 ビジュアル・アイデンティティ ガイドライン

ロゴマーク等使用ガイドラインの趣旨

使用ガイドラインは、ビジュアル的に統一されたロゴマーク等を、正しく使用していただくために、規定したものです。正しく使用することが、ものづくり大学のブランドを高め、大学の精神を広く社会に理解してもらい、魅力的で信頼される大学作りに貢献します。ご使用にあたっては、このデザインマニュアルを熟読の上、遵守していただくことをお願いいたします。



【創造の翼】

頭文字である「も」をモチーフに、ものづくりの基礎となる「手」と未来へ羽ばたく「翼」をイメージしたデザイン。「技術」と「技能」という翼で大空(世界)を自由に飛び立つ学生の未来を表現しています。

ロゴタイプは、和文・欧文と下記のものをご使用ください。
基本はロゴマークとセットでの使用を推奨いたします。
セットでの使用に関しては本ガイドラインに沿って正しく表示してください。

和文タイプ

ものつくり大学

欧文タイプ

INSTITUTE OF TECHNOLOGISTS



ブラック

CMYK : C0/M0/Y0/K100

RGB : R0/G0/B0

DIC : 582

デザイン〈コーポレートカラー〉

コーポレートカラーは下記の茜色です。
4色での表示の際はグラデーションを使用し、
特色指定など1色での表示は下記単色の指定色をご使用ください。



グラデーション表示



CMYK :
C25/M92/Y69/K0 → C0/M65/Y35/K0

RGB :
R190/G50/B70 → R240/G120/B130



茜色



CMYK : C25/M92/Y69/K0
RGB : R190/G50/B70
DIC : N726

基本となるロゴマークとロゴタイプを
組み合わせたものです。
組み合わせる際の余白、大きさ等を
細かく設定しています。

A-1 基本タイプ(1)



A-2 基本タイプ(2)



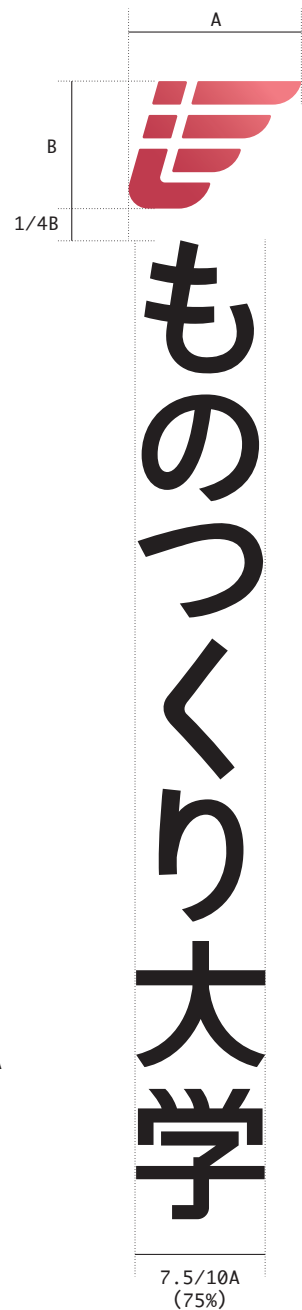
B-1 和文タイプ横組み(1)



B-2 和文タイプ横組み(2)



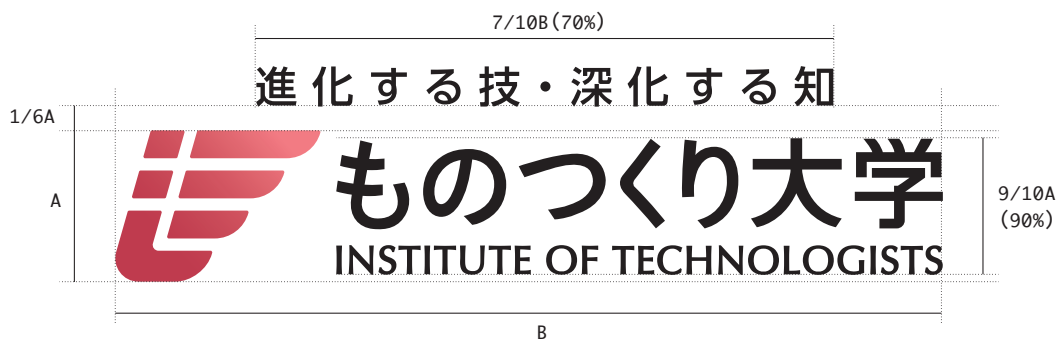
B-3 和文タイプ縦組み



C-1 基本タイプ(1)+タグライン



C-2 基本タイプ(2)+タグライン



C-3 基本タイプ(2)+タグライン



D-1 欧文タイプ(1)



D-2 欧文タイプ(2)



D-3 欧文タイプ(3)



A-1・2

- フォーマルなタイプ
- もっとも基本となる組み合わせ
- どの用途でも使用可能



B-3



- 使用エリアが縦長に限られている際に使用

B-1・2

- 汎用タイプ
- 主に和文ドキュメントで使用
- 連絡先などを組み合わせての使用も可能



C-1・2・3

- 汎用タイプ
- 主に和文ドキュメントで使用
- 広告などブランド価値を明確に訴求する際に使用



D-1・2・3

- 汎用タイプ
- 主に英文ドキュメントで使用



デザイン〈単色指定カラーリング〉

基本は、単色のブラック・コーポレートカラー（茜色）、または白ヌキを使用ください。用途に応じて、その他の色彩も適用できます。（金や銀などの特色も使用可能）

ブラック



コーポレートカラー（茜色）



白ヌキ



※ 濃い背景上で使用する場合のみにご使用ください。

情報メカトロニクス学科

DEPARTMENT OF INFORMATION SCIENCE AND MECHATRONICS ENGINEERING

露草色



CMYK : C70/M31/Y2/K0
RGB : R61/G135/B195
DIC : N887



建設学科

DEPARTMENT OF BUILDING TECHNOLOGISTS

常盤緑



CMYK : C69/M0/Y100/K38
RGB : R46/G121/B45
DIC : N847



ものづくり学研究科

GRADUATE SCHOOL OF TECHNOLOGISTS

菖蒲色



CMYK : C60/M75/Y32/K0
RGB : R111/G76/B119
DIC : N921



教養教育センター

CENTER FOR LIBERALARTS

山吹色



CMYK : C0/M36/Y95/K0
RGB : R248/G180/B000
DIC : N793



〈ロゴマーク・ロゴタイプ使用届〉

年 月 日

学校法人ものづくり大学

理事長 殿

届出者 所 属:

氏 名:

住 所*:

連絡先*:

ものづくり大学ロゴマーク・ロゴタイプを使用したいので、
ロゴマーク・ロゴタイプ使用規則に基づき、下記のとおり届け出ます。

記

1 使用目的

2 使用内容(使用媒体・数量等)

3 使用イメージ(いずれかに○を付けてください。)

●ロゴマーク、ロゴタイプの組み合わせパターン

A-1 / A-2 / B-1 / B-2 / B-3

C-1 / C-2 / C-3 / D-1 / D-2 / D-3

●使用を予定している媒体に使用した場合のイラストを添付ください。

4 使用期間

年 月 日 ~ 年 月 日 (最長1年間)

5 使用期間の更新(いずれかに○を付けて下さい。)

(イ)毎年使用(自動更新) / (ロ)申請の使用期間のみ使用

※学内に常動していない場合、記入すること。

使い方〈背景に応じての使用〉

視認性を確保するため、背景の色の濃度に合わせて指定カラーを使い分けてご使用ください。

□ カラー

□ モノクロ

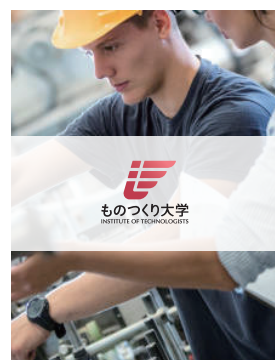
□ 茜色

□ 写真での使用

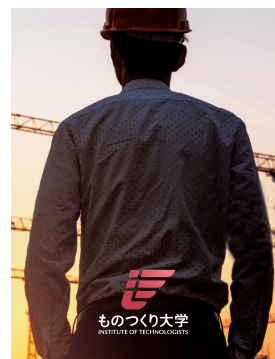
白 (0%)			
明るい背景色 (10% ~ 20%)			
中程度の背景色 (30% ~ 60%)	 	 	
暗い背景色 (70% ~ 100%)			



写真の上にロゴを置く際は、無地に近い背景の上にロゴ置くようにレイアウトします。



複雑な背景の上にロゴを置く際は、白い帯をひくか下地のコントラストを下げるなどの工夫も有効です。

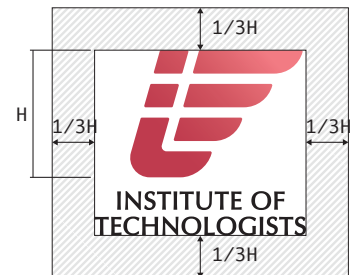
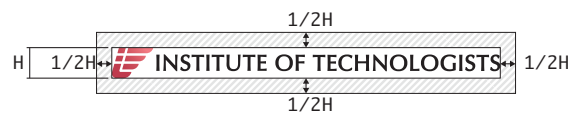
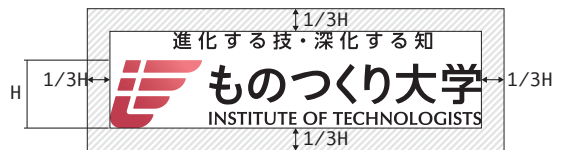
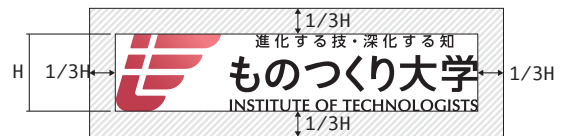
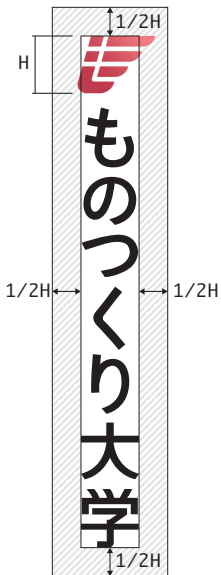
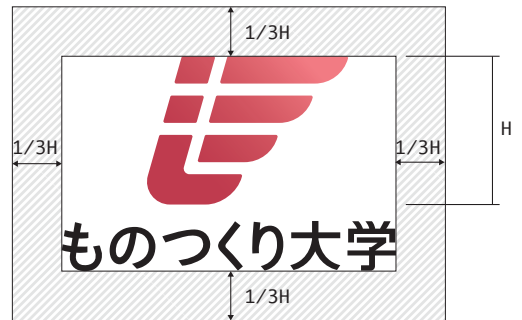


黒に近い背景の際は、ロゴマークの茜色は保持し、ロゴタイプのみが白抜きになるようにしてください。

使い方<保護エリア(アイソレーション)>

ロゴマーク等への干渉を避けるため、グレーの斜線部分の保護領域内に他の要素(文字や図柄等)を配置しないようにご使用ください。

※ただし、組織名称、連絡先と組み合わせる場合には、この規定は適用されません。



使い方〈組織名、連絡先の組み合わせ推奨例〉

組織名、連絡先を加える場合の組み合わせ例です。
書体は「ヒラギノUD」を推奨します。

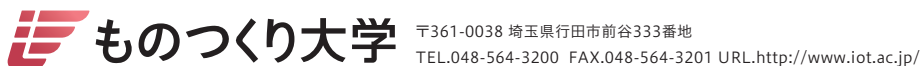
組織名称／縦に表記する場合の一例



組織名称／横に表記する場合の一例



連絡先を加える場合の一例



使い方〈最小サイズ／推奨書体〉

最小サイズ 可読性を考慮して、標準的な印刷を想定した場合のシンボルロゴの最小使用サイズを、シンボルとロゴタイプの組み合わせタイプ別に下記のように定めています。



推奨書体 ロゴマークとの調和を重視するため、和文・英文ともに推奨書体を設定しています。

[和文]	<p>ヒラギノUD角ゴ W4 理論と実技を融合した革新的なカリキュラムと徹底した少人数教育</p> <p>ヒラギノUD角ゴ W6 理論と実技を融合した革新的なカリキュラムと徹底した少人数教育</p>
[英文]	<p>Optima Regular ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890</p> <p>Optima bold ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890</p>

※ 書体に関しては、用途に合わせてその他のフォントも使用可能です。

□白縁をつける



□規定外の色への変更



□縦横比が違う



□影をつける



□アウトラインでの使用



□書体を変更する



□斜体・長体・平体などに変形



□回転させる



□ロゴマークとロゴタイプの位置を変える



□図形で囲むなど、他の要素を加えて表示



□保護領域内に他要素を配置



□視認しにくいパターンや色の上に配置



□他要素を配し、ロゴタイプの組み合わせを変える



□背景をぼかして使用する

